循環器内科

I 経験、習得すべき事項

身体所見、検査所見に基づき循環器科の鑑別診断と初期治療に関する知識、技術を修得する。

(1) 頻度の高い症状

胸痛	背部痛	心窩部痛	呼吸困難	浮腫
動悸	失神			

(2) 緊急を要する病態

以下の疾患の初期治療に参加する。

(3) 経験が求められる疾患

以下の疾患について入院患者を受け持ち、診断、治療について症例レポートを提出する。

急性心筋梗塞	狭心症	急性心不全	不整脈	閉塞性動脈硬化症
大動脈疾患	肺塞栓	弁膜疾患	心筋疾患	

Ⅱ 当診療科における研修の特徴

当科は ICU・CCU 計 10 床を有し、24 時間体制で循環器急性救急に対応している。このため診療圏は近隣の城東区、鶴見区、旭区の他守口市、門真市、寝屋川市、大東市など広範囲であり、症例は急性循環器疾患全般におよぶ。冠動脈疾患の診療には特に力を入れており、急性心筋梗塞に対しても発症早期であれば積極的に緊急 PCI を行っている。したがって、研修においては急性循環器疾患の診断、治療に必要な基本的知識と技術を身につけることを目標とする。また、緊急を要する重症例に対し、医師と看護師・コメディカルが連携して医療を行うことにより、チーム医療の重要性を体得する。

Ⅲ 週間スケジュール

	8:50~ 入院患者診療・血管造影検査 ~17:00
月	17:00~症例検討会
火	8:50~ 入院患者診療・血管造影検査 ~17:00
	8:50~ 入院患者診療・血管造影検査 ~17:00
水	17:00~17:30 アンギオ症例検討会
	17:30~18:00 心臓血管外科合同カンファレンス
木	8:50~ 入院患者診療・血管造影検査 ~17:00
金	8:50~ 入院患者診療・血管造影検査 ~17:00